

令和 8 年度

むつ市教育大綱事業実施計画

むつ市教育委員会

むつ市教育大綱 令和8年度実施計画

1 学校教育の充実

(1) 学力の向上

- ① 明確な目標設定
 - むつ市学校教育プラン検証委員会開催
 - 指導の方針と重点に関する指導・支援
 - 総合学力調査・知能検査実施
 - 学力向上に向けた協議会開催
- ② 教員の資質向上
 - むつ市特別非常勤講師配置事業
 - 教職員の働き方改革推進事業
 - 教員研修講座開設（名称変更）
 - 教員研修講座に係る弘前大学との連携
 - 研究大会への派遣助成
- ③ 主体的な学習の推進
 - G I G Aスクール端末等購入事業
 - 学校情報通信環境管理運営事業
 - 新) G I G Aスクールネットワーク機器更新事業
 - I C T活用推進事業
- ④ 0歳から18歳までの切れ目のない学力の向上施策の推進
 - 奨学金貸付事業
 - 児童生徒の高い志をはぐくむ支援事業
 - 小中一貫教育の充実
 - 幼稚園・保育園と小学校との連携

担当課

- 1 ページ
 - 学校教育課
 - 学校教育課
 - 学校教育課
 - 学校教育課
- 2 ページ
 - 学校教育課
 - 総務課
 - 学校教育課
 - 学校教育課
 - 学校教育課
- 4 ページ
 - 総務課
 - 総務課
 - 総務課
 - 学校教育課
- 5 ページ
 - 総務課
 - 学校教育課
 - 学校教育課
 - 学校教育課

(2) 体育・健康教育の充実

- ① 健康な体を育む学校づくり
 - フッ化物洗口事業
 - 学校給食費無償化事業
 - 給食弁当代替者支援事業
 - 「健康の未来」を変えるプロジェクト授業
- ② 安全・防災教育の推進
 - 防災食育センター施設見学受け入れ
 - 学校危機管理マニュアルの活用

- 7 ページ
 - 総務課
 - 総務課
 - 総務課
 - 学校教育課
- 8 ページ
 - 防災食育センター
 - 学校教育課

(3) 夢を育む教育

- ① キャリア教育の充実
 - むつ市版海洋STEAM教育事業
 - キャリアワークショップ
 - 外国語指導助手配置
 - 新) 英語・異文化体験事業
 - ジュニア大使派遣事業
 - 中華民国陽明国民中学との友好交流
 - 英検 I B A の実施・E S G の推奨
- ② 特別支援教育の充実
 - 医療的ケア児童生徒就学支援事業
 - 特別支援教育就学奨励事業
 - むつ市特別支援教育推進委員会開催
 - スクールサポーター配置
 - むつ市就学事務説明会・就学相談研修会開催

- 9 ページ
 - 学校教育課
 - 学校教育課
 - 学校教育課
 - 学校教育課
 - 学校教育課
 - 学校教育課
 - 学校教育課
- 11 ページ
 - 総務課
 - 総務課
 - 学校教育課
 - 学校教育課
 - 学校教育課

③ 豊かな心の育成
むつ市いじめ問題対策委員会開催
むつ市教育支援センター移転事業
「こどもの居場所づくり」推進事業
自立支援相談員配置事業
新) 校内教育支援センターの充実
新) 学びの多様化学校設置事業
新) スクールコーディネーター配置事業

④ 高等教育機関との連携
東京大学連携事業

- ① ふるさとむつ市への愛着と誇りを育む教育
新) 体験学習推進事業
- ② コミュニティ・スクールの推進
学校運営協議会の設置

(1) 社会教育・文化の充実と文化財の保存活用

- むつ市子ども夢育成基金
- 地域文化・スポーツクラブ推進事業
- ② 生涯を通じた学びの推進
 - 社会教育指導員による学習支援
 - 二十歳の集い
 - 青少年教育事業
 - 公民館まつりの開催
 - 各種企画事業
 - 詩歌コンクール事業
 - 子育て・子ども向け事業
 - おはなし会等の開催
 - 職場体験・見学の受け入れ
 - 移動図書館車の運行事業
 - 図書館ボランティア事業
- ③ 学校・家庭・地域の連携による教育活動の推進と人材育成
 - 地域学校協働活動推進事業
 - 各団体への指導・助言及び支援
- ④ 文化財の保存活用と文化・芸術活動の充実
 - むつ市文化賞・文化奨励賞等受賞者作品紹介
 - 東京藝術大学出身演奏家による芸術鑑賞教室
 - 北の防人大湊に関すること（ガイド活動支援等）
 - 埋蔵文化財発掘調査事業
 - 文化財調査、保護、保存管理事業
 - 重要文化財保存修理事業（二枚橋2遺跡出土品）
- 新) 伝統行事及び民俗芸能継承育成事業
- 新) 旧大湊水源地水道施設安全対策等整備事業
- 新) 文化振興補助金及び交付金
 - かきぞめ大会の開催
 - 下北美術展の開催

学校教育課
学校教育課
学校教育課
学校教育課
学校教育課
学校教育課
学校教育課

地域クラブ企画推進課

学校教育課

総務課

学校教育課
地域クラブ企画推進課

生涯學習課
生涯學習課
公民館
公民館
圖書館
圖書館
圖書館
圖書館
圖書館
圖書館
圖書館

生涯學習課
公民館

生涯學習課
生涯學習課
生涯學習課
生涯學習課
生涯學習課
生涯學習課
生涯學習課
生涯學習課
公民館
公民館

(2) 変化に対応できる人材の育成

① 持続的発展のための人材育成

地区公民館・分館の管理運営

市民大学及び成人教育事業

社会教育指導員配置事業

25 ページ

公民館

公民館

公民館

② 社会人の学び直しの推進

高等教育機関との連携

26 ページ

公民館

※ 本実施計画は、教育大綱の理念を実現するために、本年度実施する事務事業のうち、子どもたちや市民の皆様に直接関連するソフト事業等を中心にとりまとめたものです。

1 学校教育の充実

(1) 学力の向上

① 明確な目標設定

事業名	むつ市学校教育プラン検証委員会開催	学校教育課
概 要	推進目標である「郷土を愛し、高い志を持って 主体的に未来を切り拓く人づくり」の達成に向けた取組状況等について検証する場を新たに設定する。	
計 画	○ 「むつ市学校教育プラン」に対する取組状況等について、小・中学校校長、高等学校校長、幼保園関係者、P T A代表者等を招集して、「むつ市学校教育プラン検証委員会」を開催する。 ○ 児童生徒や教職員、保護者等を対象としたアンケートを実施する。	
予 算	総額：146,000円 主な内訳：報酬72,000円 旅費74,000円	

事業名	指導の方針と重点に関する指導・支援事業	学校教育課
概 要	「指導の方針と重点」に係る資料の配付及び学校計画訪問等により、むつ市学校教育の課題である学力の向上と生徒指導の充実に向けた教育活動がより一層推進されるよう指導・支援を行う。	
計 画	資料の配付、指導主事による学校訪問により、むつ市学校教育の課題解決と各学校の教育目標の実現を支援する。	
予 算	総額：26,000円 主な内訳：事務用消耗品26,000円	

事業名	総合学力調査・知能検査実施	学校教育課
概 要	児童生徒対象の学力検査及び知能検査に関する実態把握を通し、学力向上に向けた基礎資料の作成を行う。	
計 画	○ むつ市総合学力調査を小学校4年生から中学校3年生まで実施する。 ○ 知能検査を小学校4年生、中学校1年生で実施する。	
予 算	総額：3,491,000円 主な内訳：消耗品費211,000円 委託料3,280,000円	

事業名	学力向上に向けた協議会開催	学校教育課
概 要	むつ市学校教育の課題である学力向上に資するため、小学校から大学までの切れ目のない学習指導の在り方を検討する協議会を開催し、児童生徒に身に付けさせるべき資質・能力や、各調査の分析結果から明らかになった課題への方策等について協議し、市内小中学校での授業改善の取組を支援する。	
計 画	委員を委嘱し、学力向上に向けた協議会を、年に1回開催する。	
予 算	総額：79,000円	
	主な内訳：報償費27,000円 旅費52,000円	

② 教員の資質向上

事業名	むつ市特別非常勤講師配置事業	学校教育課
概 要	市内小中学校へ特別非常勤講師を配置し、教科の全部又は一部を担当させることによって、教職員に充実した授業づくりや学校づくりに専念できる時間を創出し、児童生徒の学力向上と教員の働き方改革の円滑化を図る。	
計 画	小学校7校に8人、中学校2校に2人を配置する。	
予 算	総額：6,754,000円	
	主な内訳：報酬6,340,000円 旅費414,000円	

事業名	教職員の働き方改革推進事業	総務課
概 要	教職員が授業以外に発生する事務処理にかかる時間を短縮し、児童生徒の多様化・複雑化する問題に対して、限られた時間の中で適切に対応することを目的に教職員の働き方改革を推進する。	
計 画	○ 勤怠管理付きタイムレコーダー及び校務支援システムの保守及び運営管理業務委託 ○ 小中学校カメラ付きインターホン及びオートロック設置業務委託	
予 算	総額：22,790,000円	
	主な内訳：委託料22,790,000円	

事業名	教員研修講座開設	学校教育課
概 要	教職員の専門性や資質の向上を図り、実践的な指導力を高めるための研修講座等を開設する。	
計 画	○ 不登校支援プログラムⅠ・Ⅱ・Ⅲ（４月、７月、１２月） ○ むつ市就学事務説明会・就学相談研修会（５月） ○ タブレット活用講座（７月） ○ 幼稚園・保育園と小学校との連携研修講座（７月） ○ 教育課程研修講座（１月）	
予 算	総額：263,000円（弘前大学との連携分も含む）	
	主な内訳：報償費192,000円 旅費51,000円 需用費20,000円	

事業名	教員研修講座に係る弘前大学との連携	学校教育課
概 要	指導力の向上を図るため、弘前大学教育学部に講師を依頼し「授業づくり講座」と「生徒指導研修講座」を開設する。	
計 画	○ 授業づくり講座【国語、社会、算数・数学、理科、外国語活動・外国語】（７月） ○ 「生徒指導研修講座」（７月）	
予 算	総額：263,000円（教育研修講座分も含む）	
	主な内訳：報償費192,000円 旅費51,000円 需用費20,000円	

事業名	研究大会への派遣助成	学校教育課
概 要	各教科等の全国規模の大会等に教員を派遣し、学習指導要領の趣旨に則った授業改善と、むつ市の教育課題である思考力、判断力、表現力等の育成に向けた校内研修の活性化を推進する。	
計 画	各教科や学力向上に資する県外研修等の費用を、予算の範囲内において助成する。	
予 算	総額：730,000円	
	主な内訳：旅費730,000円	

③ 主体的な学習の推進

事業名	G I G Aスクール端末等購入事業	総務課
概 要	文部科学省のG I G Aスクール構想により整備した端末、ソフトウェア及び周辺機器等の整備、更新を行う。	
計 画	○ 令和2年度に整備した端末を更新する。 (令和8年度は小学校4年生と中学校1年生の端末の更新) 小学校497台、中学校532台 計1,029台更新予定 ※青森県公立学校情報機器等整備事業費補助金対象事業	
予 算	総額：87,967,000円	
	主な内訳：役務費1,715,000円 備品購入費86,252,000円	

事業名	学校情報通信環境管理運営事業	総務課
概 要	市内小中学校のネットワークや端末等のI C T環境の維持管理や、I C T環境の変化により業務負担が増加する教員の支援などを行う。	
計 画	○ 学校の通信回線の維持管理、モバイルルーターの維持管理 ○ 学校のI C T環境の維持管理 ○ 教員のI C T関連業務の支援	
予 算	総額：49,369,000円	
	主な内訳：消耗品42,000円 役務費5,975,000円 委託料43,352,000円	

事業名	【新規】G I G Aスクールネットワーク機器更新事業	総務課
概 要	令和2年度に整備されたGIGAスクールネットワークは、導入から5年が経過し、機器の耐用年数や保守期限を迎えるため、故障によるリスクが高まっており、教育活動の停止を防ぐために機器更新を行う。	
計 画	○ 小中学校GIGAスクールネットワーク機器更新 (ネットワークサーバ機器、無線A P 機器、ユーザーライセンスの更新)	
予 算	総額：47,806,000円	
	主な内訳：委託料47,806,000円	

事業名	I C T活用推進事業	学校教育課
概 要	むつ市学校教育プラン推進の柱の一つである「I C Tを活用した教育活動の充実」に資するため、指導及び校務に生かすI C Tの取組を一体的に推進する。	
計 画	○ 「ドリルパーク」「ロイロノート」の配備 ○ 「自動採点機能ソフト」の配備 ○ 授業目的公衆送信補償金制度の活用	
予 算	総額：6,130,000円	
	主な内訳：需用費2,431,000円 使用料及び賃借料3,095,000 消耗品費114,000円 負担金補助及び交付金491,000円	

④ 0歳から18歳までの切れ目のない学力の向上施策の推進

事業名	奨学金貸付事業	総務課
概 要	当市に住所を有する者の子弟で高等学校又はそれと同等以上の学校に修学している者に対して、修学上必要な学費の一部を貸与し、人材の育成を図る。	
計 画	○ 貸与 ・高 校 生：1,620,000円（継続4人、新規5人 計9人） ・大学生等：36,720,000円（継続67人、新規35人 計102人） ○ 返還 ・現年度分：33,217,000円 ・滞 納 分：2,503,000円	
予 算	総額：75,016,000円	
	主な内訳：委員報酬39,000円 費用弁償14,000円 役務費42,000円 委託料852,000円 貸付金38,340,000円 積立金35,729,000円	

事業名	児童生徒の高い志をはぐくむ支援事業	学校教育課
概 要	児童生徒が高い志を持ち、夢の実現に向かうことができるよう、学校のキャリア教育講演会と英語検定料に対して支援する。	
計 画	○ 各校の取組支援 ○ 英語検定料補助	
予 算	総額：2,732,000円	
	主な内訳：報償費700,000円 旅費1,162,000円 需用費45,000円 負担金補助及び交付金825,000円	

事業名	小中一貫教育の充実	学校教育課
概 要	学力向上、生徒指導及び特別支援教育などの学校現場における課題解決のため、小中学校間で連携した指導により、9年間を一貫としてとらえた指導体制や教育環境の構築を図る。 複式教育の解消や乗り入れ授業など、学力向上と生徒指導の充実に向けて学校や各中学校ブロックの実態に即した指導を可能とするために、小中一貫教育非常勤講師として教員免許保持者を配置する。	
計 画	○ 中学校ブロックへ、施設や児童生徒数といったブロックの実情に応じた小中一貫教育の充実に資する研究を依頼する。 ○ 小中一貫教育全国連絡協議会主催の小中一貫教育全国サミットへ参加する。	
予 算	総額：23,024,000円	
	主な内訳：報酬18,244,000円 職員手当3,731,000円 旅費1,019,000円 負担金30,000円	

事業名	幼稚園・保育園と小学校との連携	学校教育課
概 要	「幼保小の架け橋プログラム」の策定に向けて、令和8～10年度の3カ年計画でカリキュラムの準備・検討・改善を図るとともに、それぞれに向けた研修や協議を実施する（令和8年度は、モデル校での実践）。	
計 画	○ 幼稚園・保育園と小学校との情報交換 ○ 連携の重要性を「幼稚園・保育園と小学校との連携研修講座」で周知 ○ 園へのスタートカリキュラム配付 ○ 「幼保小の架け橋プログラム」策定に向けたモデル校での実践及び研修・協議	
予 算	総額：57,000円	
	主な内訳：旅費37,000円 需用費20,000円	

事業名	むつ市こども夢育成基金	学校教育課
概 要	こどもたちの夢をはぐくみ、未来の可能性を支援するため「基金」（市民からの寄附の受け入れ）を設置し、補助金を交付する。	
計 画	○ 文化、芸術又はスポーツ活動において、東北大会以上の大会に参加する小学生及び中学生を支援する事業 ○ 小学生及び中学生等の大会参加事業 ○ 不登校の小学生及び中学生の社会的自立を支援する事業	
予 算	総額：8,230,000円	
	主な内訳：負担金補助及び交付金8,230,000円	

(2) 体育・健康教育の充実

① 健康な体を育む学校づくり

事業名	フッ化物洗口事業	総務課
概 要	児童生徒のむし歯予防対策の一環として、効果的なむし歯予防と歯科保健の向上を図ることを目的として、市内小中学校の児童生徒を対象に、フッ化物洗口を実施し、長期的なむし歯予防に努める。	
計 画	○ 実施希望校 14校 ○ フッ化物洗口の実施。(各学校) 週に1回、朝の会や歯磨き後に1分間の洗口 開始時期は各学校判断とする。	
予 算	総額：2,174,000円	
	主な内訳：消耗品費2,174,000円	

事業名	学校給食費無償化事業	総務課
概 要	子育て支援対策の一環として、義務教育における保護者の負担を軽減するため、市内小中学校の保護者に対して、学校給食無償化のための補助金を交付する。	
計 画	○ 補助金交付、支払事務の実施 - 申請手続きは各学校で取りまとめる行う。(保護者は、学校へ委任状を提出する。) - 年度初めに交付決定し、概算払いをする。 小学校：@390円×1,916人×200日＝149,448,000円 中学校：@415円×1,158人×200日＝96,114,000円 - 年度末に精算する。 ※委任状は卒業まで有効。転入者、新入学は随時追加手続きを行う。	
予 算	総額：245,562,000円	
	主な内訳：負担金補助及び交付金 245,562,000円	

事業名	給食弁当代替者支援事業	総務課
概 要	学校給食の無償化に伴い、食物アレルギー等の事情で給食の提供を受けることができない児童生徒の家庭を支援するため、保護者による弁当対応の経費を補助する。	
計 画	○ 補助金交付、支払事務の実施 申請手続きは、学校給食無償化事業と同じく各学校で取りまとめる行う。 (ただし、毎年度の申請手続きとする。) 小学校：@390円×10人×200日＝780,000円 中学校：@415円×10人×200日＝830,000円	
予 算	総額：1,610,000円	
	主な内訳：負担金補助及び交付金1,610,000円	

事業名	「健康の未来」を変えるプロジェクト授業	学校教育課
概 要	社会医学の第一人者である弘前大学大学院医学研究科の中路重之特任教授の協力を得て、健康に関心を持ち、生涯を通じて健康な生活を送る基礎を培うことができるよう、授業実践を推進する。	
計 画	○ 実施校の選定（年度末） ・ 10月30日 午前会場：大畑小学校（6 学年児童） 午後会場：田名部中学校（1 学年生徒） ○ 開催に向けた日程調整（随時） ・ 各学校担当者 ・ 中路弘前大学特別顧問 ・ 弘前大学大学院医学研究科未来イノベーションセンター ・ 青森県医師会附属健やか力推進センター ○ 保護者の参加募集（各学校） ○ ベジチェック機器の貸出（7 月 7 日：大湊中 8 日：大畑中 9 日：大平中）	
予 算	総額：280,000円	
	主な内訳：役務費5,000円 委託料275,000円	

② 安全・防災教育の推進

事業名	防災食育センター施設見学受け入れ	防災食育センター
概 要	児童生徒の食への関心を育むと共に防災意識を啓発するため、センター 2 階の給食調理の過程を見学できるスペースを活用した施設見学を受け入れる。 また、食に関する正しい知識を身につけ、自らの食生活を考え、望ましい食習慣を実践できるように、学年段階別に応じたプログラムを策定する。	
計 画	○ 施設紹介資料（パンフレット、パネル）、HP、施設見学申込フォーム等の整備。 施設見学受け入れ時に、手洗い指導やDVDを活用した 5 大栄養素や生活習慣病の ○ リスクについての学習指導を行う。	
予 算	総額：60,000円	
	主な内訳：需用費60,000円	

事業名	学校危機管理マニュアルの活用	学校教育課
概 要	学校危機管理マニュアルを参考に、各校の状況に合わせたマニュアルの見直しを進める。	
計 画	○ 計画訪問において、学校危機管理マニュアルの活用方法について情報提供する。 ○ 各校からの情報提供を受け、適切な支援を行う。	
予 算	総額：0円	
	主な内訳：0円	

(3) 夢を育む教育

① キャリア教育の充実

事業名	むつ市版海洋STEAM教育事業	学校教育課
概 要	実験、観察、研究機関の見学を通じて科学の楽しさを実感させたり、研究機関の職員や大学生との交流により自分の将来について考える機会を設けたりすることで、学習意欲の向上を図る。	
計 画	○ JAMSTEC等による海洋STEAM学習、総合的な学習の展開 ○ 3校交流学习（沖縄、神奈川） ○ 弘前大学教育学部による海洋STEAM学習、実験教室 ○ 関係機関等の見学 ○ パイロット校：関根小学校	
予 算	総額：31,000円	
	主な内訳：消耗品費31,000円	

事業名	キャリアワークショップ	学校教育課
概 要	市内中学校において、地域人材による講演等を開催し、地域産業への理解や経済（金融）リテラシー（世の中の経済の仕組み、社会との経済的な接点、契約の仕組みやトラブル防止、初歩の経済学など）の基礎を学ぶ機会とする。	
計 画	○ 6月2日 午後：大平中学校体育館（大平中・近川中・脇野沢中生徒） ○ 6月3日 午前：大畑中学校体育館（大畑中生徒）	
予 算	総額：9,000円	
	主な内訳：消耗品費9,000円	

事業名	外国語指導助手配置	学校教育課
概 要	小学校での外国語活動及び外国語、中学校での外国語の授業や、小中学校における諸活動にALTを派遣することによって、日常的な国際理解教育の充実を目指す。	
計 画	ALT 5名を小学校に配置するとともに、うち3名には中学校も兼務させ、外国語活動、外国語の授業等において活用を図る。	
予 算	総額：22,096,000円	
	主な内訳：報酬20,980,000円 旅費558,000円 負担金558,000円	

事業名	【新規】英語・異文化体験事業	学校教育課
概 要	すべての活動を英語で行う機会をととして、英語でコミュニケーションをとる楽しさを体験させるとともに、英語学習への抵抗感を減らし、興味・関心・意欲を高める。	
計 画	○ All English Day for JHS ・担当指導主事とALTの指導によるコミュニケーション活動を英語のみで行い、英語学習の基礎を培い、意欲を一層高める。 ○ Enjoy English for Elementary ・ALTとの活動を通して、英語でコミュニケーションすることの楽しさを体感しながら英語学習への抵抗感を減らし、興味・関心を高める。 ○ English World in West Street ・上の①②のねらいのもと、小・中合わせた内容で、西通地区にて実施する（西通地区以外の市内小・中学生の参加も可）。	
予 算	総額：36,000円 主な内訳：消耗品費36,000円	
予 算	総額：6,334,000円 主な内訳：報償費78,000円 旅費1,024,000円 需用費549,000円 役務費69,000円 委託料4,599,000円 使用料及び賃借料15,000円	

事業名	ジュニア大使派遣事業	学校教育課
概 要	姉妹都市である米国ポートエンジェルス市への訪問を通して交流を深めるとともに、友好親善に努め、グローバル社会に対応できる人材の育成を図る。	
計 画	○ 中学生10人を8日間の行程で派遣する。（R9.1/6～13の予定） ○ 事前・事後研修会、結団式、報告会の開催及び報告書を作成する。	
予 算	総額：11,881,000円 主な内訳：報償費78,000円 旅費3,230,000円 需用費614,000円 役務費59,000円 委託料7,885,000円 使用料及び賃借料15,000円	
予 算	総額：540,000円 主な内訳：報償費105,000円 消耗品費25,000円 食糧費371,000円 印刷製本費39,000円	

事業名	英検 I B A の実施・E S G の推奨	学校教育課
概 要	中学校では英検 I B A を実施、小学校では英検 E S G を推奨することで、自身の英語力を知り、英語学習への意欲を高めることができるようにする。 ※県教育委員会の「小・中学校教科充実支援事業」により無償で実施。	
計 画	○ 参加申込に関する周知・取りまとめ ○ 各校で申し込みをした時期に実施 ○ 結果の分析・効果の検証・活用法の検討	
予 算	総額：0円 主な内訳：0円	

② 特別支援教育の充実

事業名	医療的ケア児童生徒就学支援事業	総務課
概 要	医療的ケアを必要とする児童生徒の健康の維持・増進及び安全に学習できる環境を整備するため、訪問看護師の派遣による専門的な処置を行う。	
計 画	○ 対象者：3名 ○ 事業額：3,884,000円	
予 算	総額：3,884,000円	
	主な内訳：面談報酬 117,000円 面談費用弁償 6,000円 訪問看護委託料 3,761,000円	

事業名	特別支援教育就学奨励事業	総務課
概 要	小中学校の特別支援学級へ就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の普及、奨励を図ることを目的として奨励費を支給する。	
計 画	○ 対象者：244人 ○ 支給額：5,336,000円	
予 算	総額：5,336,000円	
	主な内訳：学用品費 1,808,580円 新入学学用品費1,626,750円 修学旅行費1,048,940円 校外活動費 850,250円	

事業名	むつ市特別支援教育推進委員会開催	学校教育課
概 要	特別支援教育推進委員会を開催し、適切な教育環境のもとで能力及び特性に応じたきめ細かな指導や、適切な就学ができるよう指導・助言を行う。また、総合判断に向けた専門検査を実施する。	
計 画	定例会は年4回の開催だが、必要に応じ、臨時の特別支援教育推進委員会を開催する。委員会の総合判断の結果を教育長に具申する。	
予 算	総額：599,000円	
	主な内訳：報酬175,000円 旅費203,000円 消耗品費130,000円 手数料45,000円 負担金補助及び交付金46,000円	

事業名	スクールサポーター配置	学校教育課
概 要	小中学校の通常学級並びに特別支援学級に在籍する特別な配慮を必要とする児童生徒の学校生活や学習活動を支援するため、各学校にスクールサポーターを配置し、特別支援教育体制の充実に努める。	
計 画	○ 36人を配置する。 ○ 1日6時間以内、年間1,218時間以内で活用する。	
予 算	総額：74,865,000円	
	主な内訳：報酬58,855,000円 職員手当14,004,000円 旅費2,006,000円	

事業名	むつ市就学事務説明会・就学相談研修会開催	学校教育課
概 要	小学校が、幼稚園・保育園等との連携を深めるとともに、就学事務・就学相談に関わる手続き等を確認する。	
計 画	市内小中学校の特別支援教育コーディネーター及び幼稚園・保育園の就学担当者等を対象に、就学事務説明会・就学相談研修会を実施する。（5月）	
予 算	総額：18,000円	
	主な内訳：報償費18,000円	
概 要	むつ市のいじめ防止基本方針に基づく対策について、実施状況を定期的に点検及び評価し、不断の見直しを行う。	
計 画	○ 年一回、いじめ問題対策委員会を開催する。（今年度は7月1日） ○ 委嘱期間は2年間とする。	
予 算	総額：85,000円	
	主な内訳：報酬52,000円 旅費3,000円 負担金30,000円	

③ 豊かな心の教育

事業名	むつ市いじめ問題対策委員会開催	学校教育課
概 要	むつ市のいじめ防止基本方針に基づく対策について、実施状況を定期的に点検及び評価し、不断の見直しを行う。	
計 画	○ 年一回、いじめ問題対策委員会を開催する。（今年度は7月1日） ○ 委嘱期間は2年間とする。	
予 算	総額：85,000円	
	主な内訳：報酬52,000円 旅費3,000円 負担金30,000円	

事業名	むつ市教育支援センター移転事業	学校教育課
概 要	いじめや不登校等悩みを抱える児童生徒・保護者・教職員に対する教育相談を行うことによって、児童生徒の健全な成長を支援する。	
計 画	○ むつ市教育支援センターでの児童生徒の受入れ ○ むつ市教育支援センターでの保護者・学校との情報交換	
予 算	総額：145,105,000円	
	主な内訳：委託料2,072,000円 工事請負費143,033,000円	

事業名	「こどもの居場所づくり」推進事業	学校教育課
概 要	むつ市メタバース教育支援センターを開設し、特に学校や相談機関とつながっていない不登校児童生徒を対象に、メタバースを活用した多様な学びの場を提供する。	
計 画	メタバース教育支援センター開設	
予 算	総額：1,210,000円	
	主な内訳：委託料1,210,000円	

事業名	自立支援相談員配置事業	学校教育課
概 要	不登校児童生徒の学校復帰に向けた指導並びに自立支援を、学校と連携して行う。	
計 画	○ むつ市教育支援センターに、自立支援相談員を6人配置する。 ○ 不登校または不登校傾向にある児童生徒への支援の充実を図る。	
予 算	総額：14,624,000円	
	主な内訳：報酬11,975,000円 職員手当2,409,000円 旅費37,800円 役務費58,000円	

事業名	【新規】校内教育支援センターの充実	学校教育課
概 要	市内小・中学校の校内教育支援センターの環境整備（物品）を支援する。	
計 画	市内小・中学校の校内教育支援センターの環境整備（物品）を支援する。	
予 算	総額：251,000円	
	主な内訳：需用費63,000円 備品購入費188,000円	

事業名	【新規】学びの多様化学校設置事業	学校教育課
概 要	学びの多様化学校について、設置検討委員会を設置し、学校の在り方について検討するとともに、教職員等への説明会を実施し、理解を深める。また、開校に向けて備品等の整備を進める。	
計 画	○ 5月 入学説明会 ○ 8月 入学説明会、見学・体験入学、転入学支援委員会 ○ 9月 転学児童生徒の把握 ○ 3月 内覧会、一日入学	
予 算	総額：9,763,000円	
	主な内訳：報酬280,000円 報償費138,000円 旅費173,000円 需用費464,000円 役務費70,000円 備品購入費8,618,000円 負担金補助及び交付金20,000円	

事業名	【新規】スクールコーディネーター配置事業	学校教育課
概 要	保護者や地域からの過剰な要求など、学校だけでは解決が難しい事案に対応するため、教育委員会内に新たにスクールコーディネーターを配置し直接相談を受け付けるとともに、必要に応じ両者から事情を聴取し、専門家の意見も聞きながら事案の解決策を整理・提示する。	
計 画	○ 4月 各校の参観日において、学校教育課職員が本事業について説明する。（全体会の場面において、10分程度） ○ 対応のイメージ ① 保護者から電話、メールで相談を受ける。 ② 保護者から聞き取った内容を、学校と共有する。 ③ 学校と協議し、相談内容を精査して課題解決を図る。 ④ 必要に応じて、関係機関等と連携しながら対応する。 ⑤ 保護者に学校と協議した解決策を回答（提案）する。	
予 算	総額：5,051,000円	
	主な内訳：報酬4,033,000円 職員手当890,000円 旅費128,000円	

④ 高等教育機関との連携

事業名	東京大学連携事業	地域クラブ企画推進課
概 要	東京大学UTSSIと連携協定を締結し、科学的考察に基づくスポーツの実践により、地域クラブである「むつ☆かつ」や当市で全国レベルの選手を輩出しているローイング競技の活性化を図る。また運動を通して、最先端科学に触れることにより子どもたちの知的好奇心を高めるとともに広い視野を持ち地域社会に貢献できる人材を育成する。	
計 画	○ ローイング競技、陸上競技の動作分析 ○ 市民の健康増進のためのイベント ○ 東京大学運動会運動部の学生との交流によるキャリア教育	
予 算	総額：10,000,000円	
	主な内訳：負担金10,000,000円	

(4) 地域とともにある学校

① ふるさとむつ市への愛着と誇りを育む教育

事業名	【新規】体験学習推進事業	学校教育課
概 要	ジオパーク体験活動を希望する市内小・中学校の一つの学年を対象に、必要経費の一部を助成する。また、小学5年生の「宿泊体験学習」に係るバス代を助成する。	
計 画	○ ジオパーク体験活動を希望する市内小・中学校の一つの学年を対象に、必要経費の一部を助成する。 ○ 小学5年生の「宿泊体験学習」に係るバス代を助成する。	
予 算	総額：4,958,000円	
	主な内訳：使用料及び貸借料4,958,000円	

② コミュニティ・スクールの推進

事業名	学校運営協議会の設置	総務課
概 要	地域住民、保護者及び教職員等を委員とする学校運営協議会を設置し、学校の教育目標、教育方針、教育活動の実施、地域との連携、学校運営に地域の意見を反映させ、開かれた学校づくりを推進する。	
計 画	○ 学校運営協議会実施校 市内全校 ※合同で実施する地区も有り ○ 実施回数 各校（地区）3回程度を目安とする	
予 算	総額：569,000円	
	主な内訳：報酬360,000円 費用弁償38,000円 需用費171,000円	

2 社会教育の充実

(1) 社会教育・文化の充実と文化財の保存活用

① スポーツ活動の推進

事業名	むつ市子ども夢育成基金	学校教育課
概 要	むつ市を担う子どもたちを育成するため「むつ市子ども夢育成基金」を活用し、市内の小中学生の文化、芸術、スポーツ、体験事業・研修派遣等を積極的に支援する。	
計 画	市内在住の小中学生が参加する文化・芸術活動、スポーツ活動の大会派遣に係る経費について補助する。	
予 算	総額：17,413,000円	
	主な内訳：補助金8,706,000円 積立金8,707,000円	

事業名	地域文化・スポーツクラブ推進事業	地域クラブ企画推進課
概 要	令和4年12月にスポーツ庁及び文化庁から公表されたガイドラインでは、令和5年度から令和7年度末までを改革推進期間として位置づけ、休日の中学校の運動部活動及び文化部活動の地域への移行を可能な限り早期の実現を目指すこととした。むつ市では地域文化・スポーツクラブ（愛称むつ☆かつ）を設立し、令和5年度より中学校部活動の段階的な地域移行を進め、令和7年4月で市内全ての学校部活はなくなり、地域へ完全移行した。むつ☆かつでは文化クラブ10、スポーツクラブ13を開設している。	
計 画	むつ市地域文化・スポーツクラブ（愛称むつ☆かつ）運営に関する費用及び負担金を支出する。	
予 算	総額：152,106,000円	
	主な内訳：報酬等67,486,000円 旅費・費用弁償2,780,000円 需用費30,000円 役務費34,000円 委託料583,000円 使用料20,000円 負担金81,173,000円	

② 生涯を通じた学びの推進

事業名	社会教育指導員による学習支援	生涯学習課
概 要	社会教育指導員を配置し、社会教育関係団体の育成や社会教育の振興に必要な事項の指導及び助言を行い、社会教育活動の充実を図る。	
計 画	社会教育指導員を1人配置する。	
予 算	総額：2,870,000円	
	主な内訳：報酬2,260,000円 職員手当等432,000円 費用弁償178,000円	

事業名	二十歳の集い	生涯学習課
概 要	二十歳を迎える若者を祝福し、将来を担う市民としての自覚を促しながら、郷土愛の醸成を図る。	
計 画	対象者（見込） 398人 ※平成18年4月2日から平成19年4月1日生まれの内市内在住及び市外在住の参加希望者	
予 算	総額：912,000円	
	主な内訳：報償費164,000円 費用弁償6,000円 消耗品57,000円 印刷製本費99,000円 食糧費40,000円 役務費118,000円 委託料428,000円	

事業名	青少年教育事業	公民館
概 要	公民館を身近に親しんでもらい、様々な活動を通じて仲間づくりを行い、児童の健全育成を推進する。	
計 画	○ こどもゼミナール（中央公民館） ・小学生を対象に、体験型の講座を提供する。 ○ 川内ねぶた囃子講習会（川内公民館） ○ ねぶた囃子講習会（大畑公民館） ○ 大畑子どもねぶた合同運行（大畑公民館） ○ 大畑地区子ども会冬期レクリエーション大会（大畑公民館）	
予 算	総額：416,000円	
	主な内訳：報償費338,000円 旅費8,000円 需用費70,000円	

事業名	公民館まつりの開催	公民館
概 要	各中央館（中央、川内、大畑、脇野沢）の利用団体等が制作した作品の展示や、日頃の活動の成果を発表する場を設け、各団体との交流と活動の更なる活性化を図るとともに、訪れた市民を通じて市全体の生涯学習の意識の高揚を図る。	
計 画	公民館を利用しているサークル等が一堂に会し、日頃の活動を紹介・展示及び実演・体験指導を行い、市民の生涯学習（文化活動）の活性化を図る。各中央館で開催する。	
予 算	総額：261,000円	
	主な内訳：報償費173,000円 消耗品費58,000円 役務費30,000円	

事業名	各種企画事業	図書館
概 要	各種事業を開催することで、図書館に親しんでもらう機会を提供し、読書意欲の向上と来館者の増加を目指す。	
計 画	○ 視聴覚ホールにおいてＡＶ資料を活用した映画の上映会（日曜シネマ、ケーリングシネマ）を開催する。 ○ 貸出回数によってポイントがたまるスタンプラリーや、図書の無料配布を主体としたブックフェスティバル等を開催する。	
予 算	総額：66,000円	
	主な内訳：映像資料上映許諾使用料66,000円	

事業名	詩歌コンクール事業	図書館
概 要	詩、短歌、俳句、川柳の４部門において、創作に対する関心を高め、読書と創作のつながりを設けることと、読書意欲向上のため詩歌コンクールを実施する。	
計 画	○ 応募資格 むつ市内の小・中・高校生の方（むつ市に通学する方も含む） ○ 応募方法 ・作品は未発表のオリジナル作品 ・各部門とも、小学生・中学生・高校生ごとに審査する。	
予 算	総額：158,250円	
	主な内訳：報償費120,000円 消耗品費38,250円	

事業名	子育て・子ども向け事業	図書館
概 要	季節に関連した図書やテーマ展示を行い、子どもたちの読書活動の意欲を高める。イースターエッグハント、工作教室等を企画し、図書館に親しむ機会を増やし、読書推進へつなげる。	
計 画	児童の特別展示・季節の展示	
予 算	総額：41,040円	
	主な内訳：消耗品費41,040円	

事業名	おはなし会等の開催	図書館
概 要	子ども向けの読み聞かせや紙芝居の上演を行うおはなし会を毎週開催する。 また、季節ごとに大規模なおはなし会も開催し、子どもたちの読書推進を図る。	
計 画	○ 毎週土曜日開催「土曜おはなし会」 ○ 季節の「おはなし会」 ・はるのひのおはなし会 ・あきのひのおはなし会 ・ふゆのひのおはなし会 ○ 「こわいおはなし会」 ○ 国際交流員による英語の読み聞かせ（ムチュリーディング）	
予 算	総額：0円	
	主な内訳：－	

事業名	職場体験・見学の受け入れ	図書館
概 要	学校からの依頼により館内見学や利用体験、調べ学習の場として活用いただくとともに、職場体験学習の受け入れを積極的に行う。	
計 画	市内及び郡内等の学校及び幼稚園から図書館見学・職場体験学習を受け入れる。	
予 算	総額：0円	
	主な内訳：－	

事業名	移動図書館車の運行事業	図書館
概 要	本館から離れた遠隔地に居住する市民へ移動図書館車を運行する。また、市内の公園、イベントへ出張し図書館資料の利用拡大を図る。	
計 画	○ 小・中学校、幼稚園、保育所、公民館、集会所等24ステーションに運行。 運行期間：5月～12月まで（120日間） ○ 出張図書館（夏休みの特別運行、イベント・行事への参加）	
予 算	総額：1,471,000円	
	主な内訳：需用費355,000円 役務費43,000円 委託料1,073,000円	

事業名	図書館ボランティア事業	図書館
概 要	本の温もりを地域に届ける「人と本をつなげるまちづくり」を進めるにあたり、地域と図書館の架け橋となる図書館ボランティア活動の推進を図る。	
計 画	○ ボランティア活動 ①個人参加（返却本の配架、本の修理） ②団体参加（読み聞かせ）	
予 算	総額：6,000円	
	主な内訳：保険料6,000円	

③ 学校・家庭・地域の連携による教育活動の推進と人材育成

事業名	地域学校協働活動推進事業	生涯学習課
概 要	地域と学校が連携・協働し、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、学校を核とした地域づくりを目指す。本事業は「地域学校協働本部」を中心として、コミュニティスクールとの一体的推進を図る連携事業、学校支援、地域講座、こども教室等を地域と連携しながら実施する。	
計 画	○ C S と地域本部との連携事業 ○ 学校支援ボランティア ○ こどもの学び応援隊育成研修会 ○ 自然観察学習会 ○ 地域講座 ○ こども教室 ※青森県学校・家庭・地域連携協力推進事業 （補助率：国1/3、県1/3、市1/3）	
予 算	総額：3,712,000円	
	主な内訳：報償費2,971,000円 旅費149,000円 需用費259,000円 役務費220,000円 備品購入費113,000円	

事業名	各団体への指導・助言及び支援	公民館
概 要	婦人教育分野、団体育成について社会教育指導員を配置し、直接指導及び学習相談に応じるなどして育成を行う。少年教育分野、団体育成については職員の人的援助等により助成、育成を行う。	
計 画	○ 各団体の活動を支援するため人的支援及び補助金等を交付する。 ・むつ市連合婦人会 ・下北地区子ども会育成連合会 ・むつ市子ども会育成会連絡協議会 ・青森県子ども会安全会負担金	
予 算	総額：536,000円	
	主な内訳：負担金補助及び交付金 536,000円	

④ 文化財の保存活用と文化・芸術活動の充実

事業名	むつ市文化賞・文化奨励賞等受賞者作品紹介	生涯学習課
概 要	むつ市表彰条例に基づき、むつ市において主に文化芸術分野で著しい功績をあげた方を文化及び文化奨励賞等の対象者として選定、推薦し、審査会に諮る。また、受賞者の作品等を紹介し、その功績を市民をはじめ多くの方に周知する。	
計 画	○ むつ市の文化賞・文化奨励賞対象者を抽出選定し、推薦する。 ○ 受賞者の活動、経歴及び作品を紹介する。	
予 算	総額：89,000円	
	主な内訳：報償費51,000円 旅費38,000円	

事業名	東京藝術大学出身演奏家による芸術鑑賞教室	生涯学習課
概 要	東京藝術大学（アドバイザー：佐野教授）の協力のもと、新進気鋭の若手演奏家を派遣いただき、小中学生の豊かな情操を育む。	
計 画	○ 東京藝術大学出身の若手演奏家を市内小中学校に招聘した鑑賞教室の開催 ○ 音楽をとおした児童生徒との交流 予定校：第二田名部小学校、田名部中学校	
予 算	総額：513,000円	
	主な内訳：報償費179,000円 旅費334,000円	

事業名	北の防人大湊に関すること（ガイド活動支援等）	生涯学習課
概 要	水源池公園を中心とした北の防人大湊エリアの歴史や自然に親しんでいただくためのガイドグループ活動等を支援とガイドを養成する。また、学習への支援及び市民交流の拡大を目指す。	
計 画	○ 自主事業の実施や他団体が主催する事業への協力 ○ ガイド養成講座の開講 ○ ガイド活動団体の支援	
予 算	総額：195,000円	
	主な内訳：報償費30,000円 消耗品費60,000円 印刷製本費77,000円 役務費28,000円	

事業名	埋蔵文化財発掘調査事業	生涯学習課
概 要	遺跡(市内185ヶ所)における土木工事に対し、現場の事前確認や試掘などの予備調査を実施する。また、遺跡外であっても、大規模開発の場合には同様に予備調査を実施する。	
計 画	○ 業者等の遺跡照会に対する窓口対応 ○ 遺跡内で土木工事等が行われる場合及び遺跡外でも大規模開発等が行われる場合の事前協議を実施 ○ 状況に応じて予備調査(現場確認、踏査、試掘確認調査等)を実施	
予 算	総額：4,141,000円	
	主な内訳：報酬7,000円 給料594,000円 報償費9,000円 旅費44,000円 需用費410,000円 役務費74,000円 委託料2,892,000円 賃借料97,000円 備品購入費14,000円	

事業名	文化財調査、保護、保存管理事業	生涯学習課
概 要	指定文化財及び天然記念物の保護や保存に努めるとともに、管理する施設（旧大湊水源地道施設、むつ・川内地区文化財収蔵庫、壺番館等）の修繕や環境整備等を行う。その他、芦崎の自然調査を実施する。	
計 画	○ 文化財等施設管理 ・修繕、除草作業等の実施 ○ 啓発活動 ・文化財防火デー 1月26日（文化庁、消防庁が主唱する行事の実施） ○ 天然記念物関連 ○ 文化財パトロール(県事業) ○ 芦崎調査（年4回）	
予 算	総額：1,181,000円	
	主な内訳：報償費227,000円 旅費15,000円 消耗品費85,000円 印刷製本費546,000円、その他需用費60,000円 委託料198,000円 原材料50,000円	

事業名	重要文化財保存修理事業(二枚橋2遺跡出土品)	生涯学習課
概 要	平成24年9月に国の重要文化財に指定された「二枚橋2遺跡出土品」1,308点のうち、320点について、今後の保存活用のため令和12年度までかけて修復する。	
計 画	○ 専門業者に委託して修復業務を実施する。業務を進める際は、文化庁の指導監督を受け、本市担当者が立ち会う。 修復予定320点のうち今年度は25点を修復する。 ・土製玉25点の修復 ・上記修復資料の一括保存台作製 ・一括保存台4点を収納する保存箱作製 ○ 情報発信	
予 算	総額：3,537,000円	
	主な内訳：旅費336,000円 需用費11,000円 委託料3,190,000円	

事業名	【新規】伝統行事及び民俗芸能継承育成事業	生涯学習課
概 要	地域の伝統行事や民俗芸能の継承を担う保存団体等の主体的な活動を支援するため、新たに補助制度を創設し、担い手の育成といった課題の解決を支えることで、郷土愛の醸成を図っていく。	
計 画	担い手育成等保存・継承にかかる事業、魅力を感じる体験型事業、伝統行事等の広報事業、用具等の修繕（軽微なもの）に係る費用。これら事業費の1/2又は5万円のいずれか低い額を補助する。	
予 算	総額：1,500,000円	
	主な内訳：負担金補助及び交付金1,500,000円	

事業名	【新規】旧大湊水源地水道施設安全対策等整備事業	生涯学習課
概 要	重要文化財旧大湊水源地水道施設の修理事業が令和7年度で終了し、今後の公開活用に係る外構工事を開始するために、沈澄池周囲及び沈澄池堰堤下流の危険木の伐採を行う。	
計 画	今年度は、危険木7本と支障木1本の伐採業務を委託する。次年度以降は、園路整備や安全柵の設置等を予定している。	
予 算	総額：4,606,000円	
	主な内訳：委託料4,606,000円	

事業名	【新規】文化振興補助金及び交付金	生涯学習課
概 要	市指定文化財をはじめとする有形文化財の保存修復について、文化財所有者や団体等に補助金を交付して支援する。また、市民文化祭や文化公演等、文化芸術活動について支援することで、市民生活を豊かにすることを目指す。	
計 画	○ むつ市文化団体協議会補助金 ○ 文化遺産修復補助金 市指定文化財修復	
予 算	総額：2,754,000円	
	主な内訳：負担金及び交付金2,754,000円	

事業名	かきぞめ大会の開催	公民館
概 要	子どもたちが筆に親しみ、日本の伝統美に対する心を養うことを目的に、小・中学生を対象としたかきぞめ大会を開催し、作品の展覧会を行う。	
計 画	① かきぞめ大会（４地区で実施） ○むつ会場（中央公民館） ○川内会場（川内公民館） ○大畑会場（大畑公民館） ○脇野沢会場（脇野沢地域交流センター） ② 展覧会（中央公民館）	
予 算	総額：174,000円	
	主な内訳：報償費96,500円 旅費3,000円 需用費74,500円	

事業名	下北美術展の開催	公民館
概 要	下北地域の芸術文化の振興を図るため、児童生徒及び高校・一般から書道、絵画、版画、写真の作品を募集し、児童生徒の優秀作品と高校・一般の出品作品を展示及び表彰する。 実施主体は、下北地方公民館連絡協議会（１市１町３村で構成）である。	
計 画	○ 児童・生徒の部 開催（絵画、版画、書道） ○ 高校・一般の部 開催（絵画、写真、書道）	
予 算	総額：315,000円	
	主な内訳：報償費25,000円 負担金290,000円	

(2) 変化に対応できる人材の育成

① 持続的発展のための人材育成

事業名	地区公民館・分館の管理運営	公民館
概 要	むつ市公民館組織等規則第4条に基づき地区館長・分館長を任命し、運営についての協議を行うとともに、年間の事業計画及び報告等を行うことによって、適正な管理運営を行う。	
計 画	地区館長の任期は2年となっており、令和7年4月1日から引き続き任命とし、運営についての会議を開催する。分館は令和8年度の設置解除に向け、分館長会議を2回開催する。	
予 算	総額：1,075,000円	
	主な内訳：報酬1,048,000円 旅費27,000円	

事業名	市民大学及び成人教育事業	公民館
概 要	自然、芸術、社会、歴史、生活、健康など学習ニーズに対応した講座を開設し、地域の方々の教養の向上、健康の増進、情操の涵養に資することで、心豊かな地域社会を目指す。成人教育では婦人学級を通して、地域課題、生活課題に向き合うため「自ら学ぶ」ことを基本とした学習活動を展開する。	
計 画	○ 公開講座：7回（中央公民館） 5月から1月まで月1回の開催講演会形式で登録者以外でも受講可能としている。 ○ ゼミナール：17講座 (実技等を伴う講座で、1講座当たり数回の開催) ・中央公民館：8講座 ・川内公民館：1講座 ・大畑公民館：4講座 ・脇野沢公民館：4講座 ○ 自然歴史体験事業（川内公民館） ○ 婦人学級（中央公民館） 年間事業計画を立て活動するほか、郷土料理教室を計画する。 地域づくり講座（中央公民館） ○ 分館に地域住民が集い、学び合う場を提供する。	
予 算	総額：725,000円	
	主な内訳：報償費602,000円 旅費78,000円 需用費37,000円 使用料8,000円	

事業名	社会教育指導員配置事業	公民館
概 要	むつ市社会教育指導員に関する規則に基づき、社会教育の振興を図るため、婦人教育分野についての直接指導及び学習相談、並びに社会教育関係団体の育成及び事務局業務を行うため、社会教育指導員を配置する。	
計 画	中央公民館に社会教育指導員を2人配置する。	
予 算	総額：5,526,000円	
	主な内訳：報酬4,510,000円 職員手当854,000円 旅費162,000円	

② 社会人の学び直しの推進

事業名	高等教育機関との連携	公民館
概 要	社会が大きく変わる中で、それに対応する新たな知識を得ることができるよう、市民大学一日体験入学や市内にある高等教育機関と連携しながら学びの場を提供する。	
計 画	青森大学むつキャンパスを会場として市民大学公開講座を開催。	
予 算	総額：0円	
	主な内訳：－	